

週刊

愛知民報

2023年
3月19日
第2625号

発行所 **日本共産党愛知県委員会**
〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目12番25号
☎(052) 261-3461 (代表)
(052) 251-2925 (編集部) F A X (052) 261-6063
定価 月 400円 郵送料 336円 1部 100円
毎週日曜日発行 (第5日曜日は休刊)

こくた 日本共産党 訴え 国対委員長

戦争か平和かの岐路 反戦平和の日本共産党



聴衆の激励にこたえる(左から)穀田恵二党国会対策委員長、わしの恵子前県議、加藤ゆうき氏=12日、西区文化小劇場

わしの恵子さん 加藤ゆうきさん 必ず議会へ

統一地方選の前半戦となる愛知県議選と名古屋市長選の告示が3月31日に迫るなか、日本共産党の穀田恵二国会対策委員長が名古屋市中区の演説会に駆けつけ、激戦をたたかう県議選・わしの恵子前県議、市議選・加藤ゆうき氏への支援を熱烈に訴えました。

岸田大軍拡に審判を

穀田氏は、今回の統一地方選の敵基地攻撃能力保障法をめぐって、岸田大軍拡によって、

戦争への道か、憲法に背く平和への道か、問われていると指摘。 「反戦平和の日本共産党を強く呼びかけました。」

県政に地方自治の魂を

穀田氏は、共産党の愛知県議選は「地方自治の魂を失っている」として、「財政力は47都道府県中2位なのに、医療・福祉・消防は全国下位にある」と述べ、わしの恵子氏の議席回復で福祉充実を訴えました。

反共は 戦争前夜の声

穀田氏は、岸田政権の「戦争国家」づくりと一体で、元議員の除名を利用した反共キャンペーンが起きていると述べ、蜷川虎三・元京都府知事の言葉「反共は戦争前夜の声」を引用し、平和と自由を守りぬく日本共産党躍進への協力をよびかけました。

加藤ゆうき氏は、児童福祉施設で育った自らの生い立ちや児童支援員の実体験から、「ひとり添って共に解決策を考え、議会に提案し実現したい」と抱負を語り、市議選勝利へ支援を求めました。

財政力は全国2位なのに 民生支援は最低クラス

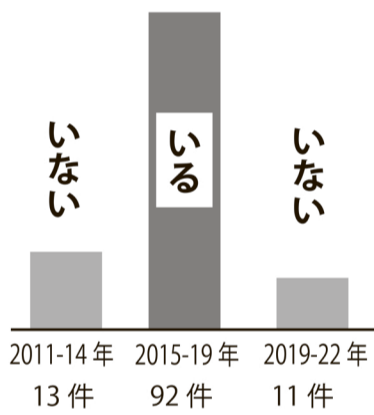
(47都道府県中の愛知県の順位)

民生費	43位
児童福祉費	43位
教育費	43位

* 都道府県・市町村財政合計・人口1人当たり(児童福祉費は17歳以下)。総務省「統計でみる都道府県のすがた2022」より

共産党県議 いる、いないで 大ちがいで

愛知県議会 県民の請願件数



わしの恵子氏

わしの恵子氏は、県立高校のトイレ洋式化など施設改善、特別支援学校の空調施設整備、マンモス状態解消など県議としての実績や学校給食無償化、加齢性難聴者の補聴器購入費補助などの県議選政策を語り、必勝の決意を表明しました。

岸田大軍拡・増税阻止を

13日、県内各地で3・13重税反対全国統一行動あり、岸田政権の大軍拡・増税反対の声をあげました。



デモ行進に出発する重税反対統一行動名古屋南部地区集会参加者=13日、名古屋市熱田区花表公園

あいつつしました。それぞれ岸田政権の悪政と対決し、暮らしと営業を守る県政・市政を実現する決意を表明。同党の本村伸子衆院議員、井上哲士参院議員から連帯メッセージが寄せられました。

3・13重税反対統一行動



3月31日

県議選・名古屋市議選告示 小池晃書記 来たる

●豊橋 ●西区